



総研大ニューズレター

第66号 2013.11 発行

●目次

【今月のトピックス】

「平成 25 年度入学式 挙行	総務課
「学生セミナー・日本文化を学ぶコース・日本語講座 開催	学融合推進センター
「地域・比較文化学専攻 オープンキャンパス	地域・比較文化学専攻
「日本文学研究専攻 入試説明会	日本文学研究専攻
「日本歴史研究専攻 大学院秋季説明会	日本歴史研究専攻
「高畑学長が協定校科学技術聯合大学院大学校（韓国）の 10 周年記念式典 に出席	学務課
「メンタルヘルス講習会	高エネルギー加速器科学研究科
「自然科学研究機構シンポジウム	広報室
「消防訓練	財務課
「総研大レクチャー『科学コミュニケーション』	学融合推進センター

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

11月3日	先導科学研究科 学術講演会
11月5日	情報学専攻 大学院説明会
11月8日	統計科学専攻 大学院説明会
11月16日	大学共同利用機関シンポジウム 2013「万物は流転する」
11月16日	基礎生物学専攻 大学院説明会
11月16日	生命共生体進化学専攻 大学院説明会
11月25日～26日	総研大創立 25 周年記念「はじめり」シンポジウム
11月25日	総研大創立 25 周年記念事業式典・祝賀会
12月10日～13日	核融合科学専攻 アジア冬の学校
12月17日	日本文学研究専攻 特別講義

【今月のトピックス】

●平成 25 年度 10 月入学式を挙行

平成 25 年 10 月 7 日（月）、日に日に秋が深まる中、葉山キャンパス 2 階講堂において平成 25 年度入学式が行われました。今年度の 10 月入学者数は留学生も含めて 31 名でした。式典に先立ち、碓井俊樹氏によるピアノの演奏が行われました。その後、開式の辞、役職員の紹介に続いて、入学者の名前が一人ずつ読み上げられ入学が許可されました。高畑学長より式辞があり、出席者は緊張した面持ちで聞き入っていました。



【文責 総務課】

● 総研大後学期学生セミナー・日本文化を学ぶコース・日本語講座を開催

<日程>2013年(平成25年) 10月7日(月)～8日(火)

<開催場所>葉山キャンパス

<参加者数>学生26名、教員14名 計40名

10月7日、8日にかけて、留学生が主体となって作り上げる、後学期学生セミナーが実施されました。本年度は「Your journey」をテーマに、3つの講演と、ワークショップが開催されました。

一日目は遺伝研でサイエンティフィックイングリッシュを教えておられる Todd Gorman 先生が、「Reducing the coefficient of intercultural friction for expats in Japan」というタイトルで、外国人から見た日本での生活や文化の違いなどの講演がありました。

次に総研大情報学専攻出身で、現在国立情報学研究所でポストドクをされている DIEGO Thomas 先生より「My Journey to research: deep down into computer Vision」というタイトルで、日本での研究生生活の体験談がお話しされました。留学生中心の後学期学生セミナーでは、先生方の実体験に基づく講演は大変興味深く受け取られ、活発な質疑応答がされました。その後、参加者主体のワークショッププログラムが始まりました。参加者が国籍を超えたチームを作り、自分たちの文化の違いについて語り合うプログラム、学術的なクイズに専攻を超えたチームで挑むプログラムが開催されました。これらのプログラムを通して、参加者は互いのきずなを深めていきました。

2日目は、地域文化学研究専攻の久保正敏先生が、「The unexpected journey of a researcher」というタイトルで、理系と文系それぞれの研究をまたいだ先生の研究人生を語っていただきました。その後、参加者は社会的課題をチームで話し合うワークショップを体験し、総研大ならではの学際的視点というものを体験しました。

その後、参加者は葉山・鎌倉で日本文化を学ぶコースに参加しました。葉山では、葉山しおさい博物館で日本の豊かな海洋生物の話をもとに学芸員からレクチャーを受けたのち、博物館に隣接する日本庭園を散策しました。その後、鎌倉に行き、鎌倉大仏や八幡宮を通して日本の伝統文化に触れました。

留学生の中には、来日から日が浅い学生もいます。総研大では、そのような学生のために2日間の日本語講座も開催しています。初級コースと中級コースに分かれ、それぞれの語学力にあった指導が行われ、参加者たちは、本授業を通して日本語に触れ、それぞれの専攻に帰っていきました。



【文責 学融合推進センター】

● 国立民族学博物館 オープンキャンパスを開催



10月19日(土)、国立民族学博物館において、平成25年度総合研究大学院大学 文化科学研究科 地域文化学専攻・比較文化学専攻のオープンキャンパスが開催されました。民博でのオープンキャンパス開催は、平成12年度に始まり、今年で14回目を迎えます。遠方からの参加者を含めて13名の来場者がありました。

説明会は、総研大葉山本部より出席した長野泰彦副学長(民博・名誉教授)、須藤健一館長による挨拶に始まり、大学院と民博の概要、大学院の教育内容や入試などについて各担当教員からの解説があった後、質疑応答を行いました。参加者は真剣な表情で説明に聞き入っており、進学を想定した具体的な質問も多く、活発な質疑応答となりました。

その後、場所を大学院生室に移し、交流会を開催しました。交流会では、地域文化学専攻の卒業生である今中崇文氏に講話を頂きました。民博では具体的にどのような学生生活を送るのか、実際に経験してきた卒業生ならではのエピソードも語られ、参加者からも好評でした。その後、参加者と民博の教員・在学生との歓談の時間を設けました。参加者からは、実際にキャンパスを訪れ、教員や学生と交流することで得られた情報も多く、大変参考になったという意見が寄せられています。



【文責 地域文化学専攻・比較文化学専攻】

● 日本文学研究専攻、入試説明会を開催



日本文学研究専攻では、10月26日(土)に平成26年4月入学者向けの入試説明会を行いました。この日は台風接近に伴う交通機関等の混乱が予想され、開催することについては前日まで予断を許さない状況でしたが、事前の参加申込み者も複数あったため、開催に踏み切りました。当日には台風の影響も無くなりましたが、参加者は2名にとどまりました。

入試説明会では、山下専攻長から総研大及び日本文学研究専攻についての説明があり、渡辺入学者選抜委員会委員長からは入学試験に関して詳細な説明を行いました。その後参加者は、院生室や院生図書館などの施設や、基盤機関である国文学研究資料館の閲覧室や書庫を見学し、また在校生と懇談し当専攻での大学院生活についてのアドバイスを受けました。また、国文学研究資料館の野網摩利子助教による「特別講義」(テーマ:「漱石と英国史」)を聴講し、参加者は興味深く講演者の話に耳を傾けていました。この特別講義は、当専攻の学生が専門性を高めるとともに、幅広く深い教養と知識を身につけさせるため、当専攻で毎年テーマを変え実施しているものです。聴講後は、希望する教員の研究室を訪問し、入試や研究活動等について直接指導を受けました。

参加者からは「書庫や院生の部屋などを見学させていただいて、日本文学研究専攻で学ぶ魅力を感じることができました」などの感想をいただき、台風の影響によるものか参加者数は少なかったものの、内容の濃い充実した入試説明会となりました。

【文責 日本文学研究専攻】

● 日本歴史研究専攻が大学院秋季説明会を開催

10月27日（日）、文化科学研究科日本歴史研究専攻（国立歴史民俗博物館）において、入学希望者向けに大学院秋季説明会を開催しました。

台風一過の青空に恵まれ、午後1時から、多数の参加者を迎えて説明会を始めました。仁藤専攻長から総研大及び日本歴史研究専攻の概要説明が行われ、続いて入試及び学生生活について、担当教員から説明が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

その後、学生研究室や図書室へ参加者を案内し、担当教員から日本歴史研究での学びについて具体的に説明を行いました。



資料の分析について説明する坂本稔教授



絵画資料「十二月ノ内水無月土用干」の説明をする澤田和人准教授

続いて資料の分析を行う調査室で、坂本稔教授から、分析機器を紹介しながら、分析方法に関する具体的な解説がありました。

さらに大学院夏季説明会で講演を行った澤田和人准教授から、絵画資料「十二月ノ内水無月土用干」について資料調査室において実物を見ながら説明が行われました。

その後山田康弘准教授から、考古遺物の整理法・調査法等について考古資料室で資料を実見しながら説明がなされました。

研究の最前線にふれ、参加者は研究意欲を触発された様子でした。

続いて今年3月にリニューアル・オープンした第四展示室（民俗展示）に場所を移し、直接リニューアルに携わった柴崎茂光准教授・葉山茂特任助教から展示の説明に加えてリニューアル作業を行う際の具体的な方法について説明があり、参加者は資源・研究・展示が一体となって事業を進める博物館型研究統合の理念について理解を深めることができました。

最後に参加者はそれぞれの専攻分野に分かれ、情報・歴史・考古・民俗の各ブースで教員、現役院生らと直接入試や入学後の学びの在り方などについて話し合いが行われ、アンケートには、「研究室などを案内してもらったことで、大学院生生活を具体的に描くことができた」「個別に先生方とお話できたことがとても嬉しかった」等の感想が寄せられ、好評のうちに大学院秋季説明会は幕を閉じました。



考古遺物の整理について説明する山田康弘准教授



専門分野ごとにブースに分かれ、懇談する参加者・教員・現役院生

【文責 日本歴史研究専攻】

● 高畑学長が協定校科学技術聯合大学院大学校（韓国）の10周年記念式典に出席



式典にて祝辞を述べる高畑学長

平成25年10月21日から10月23日までの2泊3日の日程で、高畑学長が本学協定校である韓国の科学技術聯合大学院大学校（University of Science and Technology (UST)）を訪問し、同大学創立10周年記念式典に出席しました。

今回の式典参加は、去る平成25年8月2日、Lee学長をはじめとするUST訪問団の表敬訪問があった際に招待を受けたもので、同大学の創立10周年にあたり、高畑学長は記念集に祝辞を寄せるほか、10月22日にUSTで開催された記念式典で祝辞を述べました。

祝辞では、本学とUSTの基本概念やその組織構造が相似していること、それ故に抱えている問題点や今後の発展の可能性にも共通点が見られることを述べ、また、総研大創設の経緯や時代背景、担ったミッションにも言及しながら、同大学の10年間の功績を称え、祝福の言葉を贈りました。

また、今回の訪問の機会を利用して、総研大-UST共同セミナーに関するミーティングも行われました。ミーティングには、USTからDean of Office of PlanningのProf. Parkを始めとする7名の教授等が参加し、今年度及び来年度に予定されている共同セミナーの実施方針や体制、内容等について活発な議論が交わされ、共同セミナーの成功に向けて両大学が協力し支援することを確認しました。また、高畑学長は、現在まだ交流が活発でないが今後発展の可能性がある研究機関（専攻）が他にあることを示唆し、UST側もより幅広い分野での両大学の交流に対し大変意欲的な様子でした。この他、互いの大学が抱える教育研究上の課題やそれを解決するための取り組みについて自由な意見交換が行われました。

8月に受けた表敬訪問に続く今回の交流により、両大学の更なる交流の発展が期待されます。

参考：UST ホームページ <http://www.ust.ac.kr/index.do>



USTメインビルディング前にて



共同セミナーに関するミーティングの様子

【文責 学務課】

● 高エネルギー加速器科学研究科、教員向けメンタルヘルス講習会を開催

高エネルギー加速器科学研究科では、9月30日（月）と10月21日（月）の計2回、KEKつくばキャンパスにおいて、学生のメンタルヘルス対応のための知識習得を目的として、筑波大学から講師を招き、教員を対象としたメンタルヘルス講習会を開催しました。

今回のメンタルヘルス講習会は、教員からの要望を受け、研究科の行事として初めて開催されたものであり、総研大担当教員やKEKの理事など延べ69名が参加しました。

約2時間の講習会では、ストレスの要因や対処方法など、労働者のメンタルヘルスに関する一般的な事項の説明に始まり、大学における学生の現状やひきこもり学生に対しての接し方・治療法、支援団体等の紹介、さらには事前に受け付けた質問事項への回答を行うなど充実した内容で行われました。重くなりがちなメンタルヘルス講習を、ストレスとその反応を火にかけたやかんの火力と湯の温度に例えたり、うつ病の病態と治療のイメージをダムと水力発電に例えたりと、イメージを用いたわかりやすい説明で、時折ユーモアも交えながら和やかな雰囲気で行われました。参加者からは笑いが起こりながらも、熱心に耳を傾けている様子が見られました。また、講習会の終盤では質疑応答の時間も設けられ、参加者から積極的に質問があがるなど非常に有意義な講習会となりました。

今回の講習会を通じて、教員のメンタルヘルスへの意識が高まり、今後の学生のメンタルヘルス対応に役立つことを期待しています。



【文責 高エネルギー加速器科学研究科】

● 自然科学研究機構シンポジウム「アストロバイオロジー」開催される



10月14日（月）学術総合センターの一橋講堂において、自然科学研究機構シンポジウム「アストロバイオロジー」が開催されました。当日は、開催場所も良かったことにより、411名の参加があり、講演会場では立ち見が出るほどたいへん盛況なシンポジウムとなりました。

シンポジウムでは、基盤機関である基礎生物学研究所の長谷部先生、国立天文台の大石先生のご講演がありました。

講演開始前や休憩時間には、本学も設置させていただいたブース展示会場に多くの参加者に足を運んでいただき、持参した要覧等の資料が不足するところがあるので、こちらの方もたいへん盛況となりました。

【文責 広報室】

● 総研大 消防訓練を実施

葉山キャンパスでは、去る10月11日（金）14時から、学融合推進センター棟1階給湯室から火災が発生したとの想定で消防訓練を実施しました。火災発生後の放送後、直ちに避難場所である共通棟前の芝生地に教職員・学生約100名が集まり、自衛消防隊副隊長（総務課長）から消防本部長（高畑学長）へ避難状況を報告しました。



引き続き、葉山消防本部の指導の下、三人一組による放水訓練、本物の消火器による消火訓練を行いました。実際に火を使った訓練となりましたが、けが人もなく無事に終了することができました。2時間に及ぶ訓練終了後、協力していただいた葉山消防本部予防係長による講評があり、高畑学長から「関東大震災から90年目の節目にあたり震災では火事による死者およそ10万人と言われ、火事は人災であり、ひとりひとりの努力で未然に防ぐことができる」等のコメントと閉会の挨拶があり終了しました。【文責 財務課】

● 平成25年度総研大レクチャー『科学コミュニケーション』開催される

8月14日から16日まで総研大レクチャー『科学コミュニケーション』が、国立天文台野辺山宇宙電波観測所で開催されました。

本レクチャーは、研究者個人および研究機関に求められる様々な科学コミュニケーションの実践について概観し、文系分野と理系分野を俯瞰しながら多面的なコミュニケーションを行うことができる人材の養成を目標としています。そのために、科学と社会の間の情報交換をいかに行うか、行われているか、についての基本知識、及びそれを活用するための実際的な知識を、講義と実習によって学習します。講師陣は、総研大と連携している大学共同利用機関の広報室付の教員と新聞社やTV局からの招待講師で構成されています。本レクチャーの豪華な点は、受講生がレクチャーの実習中に執筆する研究紹介やプレスリリース用の文章を、新聞社で科学記事に携わる招待講師が、その場で添削してくれることです。

今年度は、受講学生と講師を含めて、20人が夏の野辺山に集いました。本レクチャーは、総研大の担う「広い視野」の教育に重要な役割を果たしています。また、レクチャーの一環として、国立天文台野辺山観測所の施設見学も行われました。



【文責 学長付/広報室/学融合推進センター/天文科学専攻 眞山聡助教】

【各種募集】現在公募中の情報

応募期間	イベント名称・開催場所	提出先	参考 URL
随時	学融合推進センター 研究論文助成	総合研究大学院大学 学融合推進センター 事務係	http://cpis.soken.ac.jp/htdocs/?page_id=68
12月12日まで (申請資格に該当する者のみ)	平成25年度(第19回) 総合研究大学院 大学長倉研究奨励賞募集	詳細は URL を参照	http://www.soken.ac.jp/news_all/2993.html http://www.soken.ac.jp/en/news/0263.html
平成26年1月17日(金)まで	平成26年度総合研究大学院 大学学長賞	詳細は URL を参照	http://www.soken.ac.jp/news_all/3184.html

【イベント情報】

● 総研大の行事

11月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考 URL
3日(日)	10:00-12:00	先導科学研究科学術講演会 総研大葉山キャンパス	http://www.soken.ac.jp/news_all/3156.html
5日(火)	17:00-19:00	情報学専攻 大学院説明会 学術総合センタービル 12階会議室	http://www.nii.ac.jp/about/graduate/guidance/
8日(金)	14:00	統計科学専攻 大学院説明会 (平成25年度第3回)統計数理研究所	http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html
16日(土)	13:00	基礎生物学専攻 大学院説明会 秋葉原UDXカンファレンス	http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html
16日(土)	13:00-17:00	生命共生体進化学専攻大学院説明会 秋葉原UDXカンファレンス会議室 type120E	http://www.esb.soken.ac.jp/admissions/open_campus/20131116.html
16日(土)	12:00-17:00	大学共同利用機関シンポジウム2013 「万物は流転する因果と時間」 東京国際フォーラム	http://www.nijl.ac.jp/int-univ-symp2013/
25日(月)- 26日(火)	13:00-16:20	総研大創立25周年記念 「はじまり」シンポジウム・総研大葉山キャンパス	http://www.soken.ac.jp/news_all/3170.html
25日(月)	18:00-	総研大創立25周年記念式典・祝賀会 湘南国際村センター	
28日(木)	13:30-	日本文学研究専攻 中間報告論文研究発表会 国文学研究資料館	

12月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考 URL
10日(火)- 13日(金)		アジア冬の学校 核融合科学研究所	http://www-nsrp.nifs.ac.jp/aw2013/index-j.shtml
17日(火)	13:30-17:00	日本文学研究専攻 特別講義 国文学研究資料館	

●基盤機関の行事

11月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
7月11日(木)- 11月5日(火)	10:00-17:00	企画展「武器をアートにーモザンビークにおける平和構築」 国立民族学博物館・企画展示室B	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/peace20130711/index
9月12日(木)- 11月26日(火)	10:00-17:00	企画展「台湾平埔族の歴史と文化」 国立民族学博物館・企画展示場A	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/taiwan20130912/index
9月19日(木)- 12月3日(火)	10:00-17:00	特別展「渋沢敬三記念事業 屋根裏部屋の博物館 Attic Museum」 国立民族学博物館・特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20130919attic/index
10月8日(火)- 12月1日(日)		中世の古文書ー機能と形ー 国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html
29日(火)- 12月1日(日)		海を渡った漆器Ⅱー江戸時代の輸出漆器ー 国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html
1日(金)	13:30-16:00	「古典の日」講演会・ベルサール神田 主催:国文学研究資料館	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/
2日(土)	12:30-16:30	国立遺伝学研究所 公開講演会2013 知りたい！生命科学の最先端 秋葉原コンベンションホール	http://www.kokai-koenkai.jp/
3日(日・祝)	13:30-15:30	研究公演「共振する大地のリズムーブルキナファソ・カバコと佐渡・春日鬼組の競演」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/slp/131103
3日(日・祝) 4日(月・振)	13:30-15:30	北大阪ミュージアムメッセ 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/201311
4日(月・振)	13:30-14:30	「みんぱく× MBS presents 行って！わかった！これがびっくりリアル世界だ。」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/20131104
6日(水)		連続講座「くずし字で読む『源氏物語』」(全5回)	
6日(水)- 12月1日(日)		伝統の古典菊 国立歴史民俗博物館・くらしの植物苑	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/plant_now.html
7日(木)- 3月31日(月)	10:00-16:30	常設展示「和書のさまざま」 国文学研究資料館・展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/
7日(木)	13:30-16:30	公開講演会「統計学が切り拓く脳科学、脳工学の未来」・統計数理研究所・大会議室	http://www.ism.ac.jp/kouenkai/
9日(土)	13:00-15:00	歴博講演会第359回「中世の古文書を考える」・国立歴史民俗博物館・歴博講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/eizou.html
9日(土)	9:30-16:00	オープンキャンパス 世界に誇るプラズマ科学の最先端 核融合科学研究所	http://www.nifs.ac.jp/welcome/2013/
9日(土)	10:00-17:00	スターアイランド2013(VERA 小笠原観測局特別公開) 国立天文台 VERA 小笠原観測局	
9日(土)	13:30-16:30	佐々木高明先生追悼シンポジウム「日本文化のしくみーその多様性を考える」国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/rm/rm20131109
10日(日)	13:30-16:30	みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ 「人生、ブラボー！」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies1311
10日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第320回「それでも豚を食べる人々」・国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/320
11日(月)- 22日(金)	9:30-16:50	アーカイブズ・カレッジ短期コース 遠野市立図書館他 主催:国文学研究資料館	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/

16日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール【企画展関連】「台湾平埔族の歴史と文化」・国立民族学博物館講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/426
17日(日)	14:30-15:30	【特別展「渋沢敬三記念事業 屋根裏部屋の博物館-Attic Museum」関連】ワークショップ「ファンタジックコレクション-集まれ！なんでも収集家！」国立民族学博物館 本館展示場、特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20131027-1117
17日(日)	14:30-15:30	ものづくりワークショップ「ボール紙でブーメランを作ろう！」国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/20131117
17日(日)、 20日(水)-24日(日)		歴博映像祭「映像民俗学の先駆者たち：渋沢敬三と宮本馨太郎」国立歴史民俗博物館・歴博講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/eizou.html
18日(月)- 23日(木)		第23回国際土岐コンファレンス「大規模シミュレーションと核融合科学」セラトピア土岐・主催:核融合科学研究所	http://itc.nifs.ac.jp/
19日(火)	18:30-20:00	市民学術講演会「ダイオウイカとの出会いー最新技術でせまる深海の世界ー」土岐市文化プラザサンホール 主催:核融合科学研究所	http://www.nifs.ac.jp/
20日(水)	15:30-17:00	国文研フォーラム(第24回) 国文学研究資料館 オリエンテーション室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/
21日(木)	10:30	カムイノミ(神への祈り) 国立民族学博物館 前庭	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/kamui13
21日(木)	10:00-16:00	アイヌ工芸inみんなく、もの作りワークショップ「糸巻きにアイヌ文様を彫ってみよう」「布コースターにアイヌ文様を彫ってみよう」国立民族学博物館 エントランスホール	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/20131121
23日(土・祝)	午前の部 10:00-12:30 (研究ワークショップ) 午後の部 13:30-15:30 (一般公開)	ロボットは東大に入れるか 2013ー東ロボくん、代ゼミ模試に挑戦！ー代々木ゼミナール本部校・代ゼミタワー 主催:国立情報学研究所	http://21robot.org/events/
23日(土・祝)	13:30-15:30	第176回「菊の名は」国立歴史民俗博物館・くらしの植物苑	
23日(土・祝)	13:30-16:00	【新日本の文化展示関連】研究公演「雄勝法印神楽みんなく公演」国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/slp/131123
24日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー研究者と話そう 第321回「アイヌの工芸について」国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/321
26日(火)- 5月6日(火・振)		さまざまな節供・国立歴史民俗博物館	
26日(火)	18:30-19:45	国立情報学研究所平成25年度第6回市民講座「どこでもビジュアルコミュニケーション～逆境を克服する画像処理～」学術総合センター	http://www.nii.ac.jp/event/shimin/
30日(土)- 12月1日(日)		第37回 国際日本文学研究集会 国文学研究資料館・大会議室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/

12月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
1日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第322回 国立民族学博物館	
12月3日(火)- 1月26日(日)		冬の華・サザンカ 国立歴史民俗博物館・くらしの植物苑	
8日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第323回 国立民族学博物館	
10日(火)	14:00-16:00	第273回日文研フォーラム「近代能楽史と 植民地」 ハートピア京都3階大会議室	http://www.nichibun.ac.jp/ja/
12日(木)- 1月28日(火)		年末年始展示イベント「うま」 国立民族学博物館	
14日(土)	13:00-15:00	歴博講演会第360回「採石の民俗誌」 国立歴史民俗博物館・歴博講堂	
15日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第324回 国立民族学博物館	
12月17日(火)- 1月19日(日)		午年の馬・国立歴史民俗博物館	
21日(土)	13:30-15:30	第177回「サザンカの名前とその変遷」 国立歴史民俗博物館・くらしの植物苑	
21日(土)	13:30-15:00	みんぱくゼミナール「カザフの死者儀礼ー 日常から展望するイスラーム」 国立民族学博物館 講堂	
22日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第325回 国立民族学博物館	

【教員の受賞情報等】

- 文化科学研究科 国際日本研究専攻 中西進名誉教授 「文化勲章」を受賞
- 文化科学研究科 国際日本研究専攻 小松和彦教授 「紫綬褒賞」を受賞
- 物理科学研究科 構造分子科学専攻 茅幸二名誉教授 「紫綬褒賞」を受賞
- 生命科学研究科 遺伝学専攻 堀田凱樹名誉教授 「紫綬褒賞」を受賞
- 複合科学研究科 情報学専攻 Gene Cheung(チョン・ジーン) 准教授 他
- IEEE International Workshop on Multimedia Signal Processing (MMSP)において「Top 10% award」を受賞
- IEEE International Conference on Image Processing (ICIP)において「Best Student PaperAward」を受賞
- 文化科学研究科 地域文化学専攻 朝倉敏夫教授 「大韓民国玉冠文化勲章」を受章
- 生命科学研究科 基礎生物学専攻 長谷部光泰教授 「米国植物学会ペルトン賞」を受賞
- 複合科学研究科 統計科学専攻 河村敏彦助教 「日経品質管理文献賞」を受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター66号をお届けします。

10月7日(月)は快晴に恵まれた入学式となりました。新入生の皆さまは、新たな希望に向かって研究者としての第一歩を踏み出されたことと思われます。おめでとうございます。

10月8日(火)には、学生セミナーで葉山・鎌倉観光の付き添いを行いました。その際、外国人の学生に、英語でコミュニケーションを取るのに苦労し、勉強不足だと痛感しました。総研大では毎年職員向けに英語研修を行っており、私は今年英語研修を受けています。もっと勉強して、上手に外国人の学生とコミュニケーション取っていきたいと思いました。

総研大のある湘南国際村では、季節の変わり目に清掃員の人達が草木の手入れをしています。帰り道にバス停まで歩いていると、清掃員の一人に声をかけられ、トキワサンザシを頂きました。小さい赤い実がとても印象的なかわいらしい花に、私も小さな幸せを感じました。

広報室 T.W



【葉山・鎌倉観光にて撮影】



【湘南国際村にて撮影トキワサンザシ】

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2013年11月13日

編集



国立大学法人
総合研究大学院大学
THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町 (湘南国際村)

総務課 (担当)

TEL 046-858-1500/FAX 046-858-1542

©2013 SOKENDAI